

From the artist to you

アーティストからあなたへ

鹿児島県出身 東京シティ・フィル アソシエイト・コンダクター

海老原 光 - Hikaru Ebihara -



霧島国際音楽祭の夏！



強い日差しは鹿児島出身の私にとって夏の活力の源。今年はずビエル教会コンサートに初出演、ハンガリー出身のアンドレア・ロストと共演します。教会に相應しいバロック音楽の響きは、世界を魅了した清澄な声に浸ること間違いなしです。さらに音楽祭出身の若き侍、ヴァイオリニスト成田達輝さんが名曲「四季」に指揮者なしで挑戦。音楽祭常連の鹿児島交響楽団と共演します。また7月26日の私とMBCユースオーケストラとの共演もぜひお聴きいただきたいと思いません。先輩の下野竜也さんと寝食を共にした古巣ユース！指揮者としては初共演します。出会う音楽全てが新鮮だったあの頃は一生の宝物となっています。特別ゲストはチャイコフスキー国際コンクール最高位の川久保賜紀さんです。彼女のヴァイオリンの音色とユースとの化学反応は未知数です。ぜひ演奏会場へ足を運びください。

ベルリン・フィル第1コンサートマスター

檜本 大進 - Daishin Kashimoto -



みやまコンセールで7月21日に行われるスペシャル・ガラ・コンサートでは、バッハの作品を演奏します。バッハはヴァイオリニストにとって、とても大きな存在で、現在のヴァイオリンの弾き方はバッハのヴァイオリン・ソナタなどから確立され、その後に作られたヴァイオリンの曲のベースも全てそこにあります。それゆえにバッハというのは一番重要な存在、原点だと思います。そのバッハの曲を今回音楽監督である堤剛さん、私にとっても身近な存在である川本嘉子さんと演奏します。また霧島国際音楽祭に3回目の参加となる今年は、初めてコンサートマスターを務めます。モーツァルトとシユトラウス、シューベルトのプログラムです。どれも集中力が必要な作品です。難しいですが大好きな曲を楽しんでもらいたいです。

支える

公益財団法人 ジェスク音楽文化振興会

つつみ まさひろ

いのうえ たか こ

堤 正浩さん

井上 宝子さん



私たちの事務局では、霧島国際音楽祭に参加するアーティストはもちろん聴きに來られる方々にもモチベーションを高く、音楽祭に対して大いに期待してもらうことを心がけています。初めて参加するアーティストに霧島のパンフレットなどを渡して、より気持ちを高め、霧島国際音楽祭を楽しんでもらうようにはしています。音楽祭のパンフレットは工夫を凝らし、親しみやすい音楽祭をアピールしています。霧島国際音楽祭は、いつもより少しドレスアップしてコンサートに行くというシチュエーションの提供や、また気楽にカジュアルな格好で音楽を聴くという場面をお届けすることもできるバリエーションの豊かな音楽祭です。まずは一歩。少しでも興味を持たれたコンサートにお越しください。今年も私たちが企画当初、考えていた以上のトップアーティストが参加します。聴きに來られる方々の期待を超える音楽をお届けすることができると幸いです。

ワーグナーの楽劇「ニーベルングの指環」 第1夜“ワルキューレ”より第1幕

宝山ホール(鹿児島県文化センター)および東京オペラシティコンサートホールで上演されるワーグナーの楽劇「ニーベルングの指環」第1夜“ワルキューレ”より第1幕。今年、霧島国際音楽祭で奏でられるワーグナーは稀に見る大編成を組んでいます。ワーグナーのスコアに忠実なオーケストラの編成で、ハーブを4台、バストランペットやワーグナーチューバを使って奏でられる曲は荘厳で聴衆の心をわしづかみにします。また、歌詞を字幕で表示するなど初めて聴く方にも安心して楽しむことができるようなつくりになっています。そして、その中で主役の歌声を響かせる3人からのメッセージです。

ジークリンデ役(ソプラノ) エカテリーナ・シマノヴィチ



今回演じるジークリンデは、個性の強い役柄だと思います。登場する人物は、全て伝説上の物語の主人公であり、父親は神という半分人間、半分神の人物です。演じるにあたっては、より人間的なキャラクターにしようと考えています。ジークリンデは作品中で恋をします。彼女の情熱や何かに感動する様子、さまざまな感情をきめ細かく、人間らしく感じるような演出にしました。今回のコンサート形式は、オーケストラとソリストによる弾く、歌うという形式であり、その音楽の魔法に聴衆が目をこらして全身を任せることができます。心を激しく動かすようなドキドキさせる音楽を楽しんでもらいたいです。

ジークムント役(テノール) アレクセイ・ステプリアンコ



私にとってワーグナーは他の作曲家と違ってユニークな音楽を作る作曲家です。ジークフリートも好きですが、ジークムントやパルジファルなど他のキャラクターも魅力的です。音色もオペラとしての体の動きの点でも、すばらしい音楽は数々ありますが、ワーグナーの音楽的な構成は頂点を極めていると思います。今回はコンサート形式で聴いていただくわけですが、コンサート形式の良さは音楽とその役に集中できるという点ですね。衣装やメイクも人物を作り出すことを手伝ってはくれますが、音楽と歌手の音が一番重要となるのです。ワーグナーのきらびやかで豪華、ハーモニーの多様性を聴衆の皆さんに味わっていただきたいと思います。

フンディング役(バス) パーヴェル・シムレーヴィチ



今回のフンディングという役は、ワーグナー作品のキャラクターの中では好きなキャラクターの一つです。とてもパワフルで、興味深いキャラクターです。彼を表すオーケストラのメロディーもまたとても魅力あるものとなっています。全幕のステージは今までもそれほど多くはありませんが、コンサート形式で歌うこともあります。ワーグナーの音楽は、その中にあらゆる要素が含まれているので、舞台装置の必要性が感じられないほど素晴らしいものです。ワーグナーを初めて聴いた2009年からずっと歌い続けていて、ワーグナー歌手になりたいと考えています。その愛してやまない音楽をぜひ聴衆の皆さんにも楽しんでほしいです。

舞 台 裏 で



霧島市立高千穂小学校
なかかわ はら ますぶ
中川原 学さん

高千穂小学校では、以前から霧島国際音楽祭の開催期間中に、マスタークラスのための練習場所として教室を開放しています。音楽祭が開催される地元として、協力できることの一つですね。毎年夏休み中の登校日に合わせてコンサートが開催されますが、児童にとっては本物に触れる素晴らしい機会となっています。子どもたちはみな目をキラキラさせて楽器を見つめ、集中して音楽を聴いています。子どもたちに親しみやすい曲からクラシックまで、また毎年楽器も異なりますので楽しみが多いですね。本校にも金管バンドがありますが、いい刺激になります。みやまコンセルで行われる演奏会などの発表の機会もあるので、子どもたちは目標を持って音楽に取り組むことができます。これからの地元とともに霧島国際音楽祭がもっと盛り上がりていくといいですね。

気軽に音楽に触れあえる時間を。

霧島国際音楽祭のおすすめコンサート

この曲、
知ってる!

クラシック音楽を聴いてもなじみがなく、聴き流すだけになってしまう方に。

あなたの街で
奏でます

聴いてみたい気持ちはあるけれど、開催地が遠いと諦めている方に。霧島市以外でも公演を行っています。

初めの
一歩

クラシック音楽はどことなく敷居が高いと感じている方、今まで興味がなかったという方に。

霧島神宮 かがり火コンサート

トリノ冬季オリンピックでフィギュアスケートの荒川静香選手が金メダルをとった際に使用した曲「プッチーニ 歌劇「トゥーランドット」より 誰も寝てはならぬ」を全身で感じてください。

日時：7月20日(土)
午後7時30分～

会場：霧島神宮・特設会場
※荒天の際は中止になります。

管の祭典!! 霧島国際音楽祭 in 鹿児島市民文化ホール

サッカー日本代表の応援曲となっている曲「ヴェルディ 歌劇「アイダ」より 凱旋行進曲」が目の前で演奏されます。

日時：7月23日(火) 午後7時～
会場：鹿児島市民文化ホール
第2ホール

ふれあいコンサート おとどけコンサート

霧島市以外で行われる霧島国際音楽祭の公演です。県民の皆さんに音楽を楽しんでいただけるよう各地で開催します。

ふれあいコンサート inおきえらぶ

和泊町で開催されるコンサート
日時：7月18日(木) 午後7時～
会場：和泊町民体育館

おとどけコンサート in長島町

長島町で開催されるコンサート
日時：7月24日(水) 午後7時～
会場：長島町文化ホール

●音楽の散歩①～⑧

チケット代は1,000円から、公演時間も1公演45分からと他の公演と比べても短いものとなっています。

霧島観光の途中に音楽をプラスしてみませんか。

●音楽の散歩②

鈴木学プロデュース
ヴァイオリン、ヴィオラなど
日時：7月27日(土)
午前11時30分～
会場：みやまコンセル

●音楽の散歩⑧

ヴェルディ、ワーグナー生誕200年
スペシャル・コンサート
オペラ・アリアの名曲が楽しめる
日時：7月28日(日) 午後4時～
会場：みやまコンセル

※その他にも多彩なコンサートが予定されています。

詳しくは霧島国際音楽ホール(みやまコンセル)まで。

☎0995(78)8000 ホームページ <http://www2.synapse.ne.jp/miyama/>





霧島国際音楽祭2013

～東京公演～

日 時：8月6日(火) 午後7時開演
 場 所：東京オペラシティコンサートホール/タケミツメモリアル
 指 揮：下野 竜也
 管弦楽：キリシマ祝祭管弦楽団
 問い合わせ先：ジャパン・アーツぴあ ☎03(5774)3040
 ホームページ www.japanarts.co.jp/

今年の霧島国際音楽祭では、14年ぶりに東京でも公演することとなりました。演奏するキリシマ祝祭管弦楽団は国内外で活躍する霧島国際音楽祭の講師やアーティスト、音楽祭の修了生、鹿児島県出身者、受講生が参加する音楽祭の総力が詰まった特別編成のオーケストラです。鹿児島市の宝山ホール（鹿児島県文化センター）で行われる演目を東京でも響かせます。